

業務実績報告書の作成にあたって留意すべき事項（案）

中期目標	中期計画	年度計画	No.	評価 自己点検・評価（実績等）
※中期目標を記載	※中期計画を記載 ※年度評価実施要領の別表「法人の「自己点検・評価」及び評価委員会の評価項目」(以下、「別表」。)の項目番号を記載。	※年度計画を記載 ※自己点検評価結果(SABC)を記載 (28年度(評価対象年度)以降は、過去の評価結果も参考に記載)		<p>【評価理由】</p> <p>①「<u>評価理由</u>」を記載 別表の項目番号ごとに、取組の考え方及び業務実績を踏まえ、当該評価結果（SABC）とした理由を、A評価は簡潔に、SBC評価は詳細に記載。</p> <ul style="list-style-type: none"> 重要な意義を有する取組や優れた取組のほか、法人を取り巻く諸事情等がある場合はその内容を記載。 数値目標に係る項目で評価結果S・B・Cの場合は、特に寄与した取組や達成できなかった場合の主な理由など、達成状況に関する要因、背景等について分析し、その内容を併せて記載。 <p>【自己点検・評価（実績等）】</p> <p>②「<u>取組の考え方</u>」を記載 別表の項目番号ごとに、これまでの取組状況や課題等を踏まえた当該年度の取組のねらいやポイントを簡潔に記載。</p> <ul style="list-style-type: none"> 根拠となる取組方針等がある場合は、その名称及び当該年度の取組のポイント等を記載。 当該年度の取組において、改善、見直し等を行った場合はその内容を記載。 <p>③「<u>業務実績</u>」を記載 自己点検評価に当たり、判断要素となった<u>主な取組実績</u>やそれに伴う具体的な効果等をわかりやすく記載。</p> <p>○「<u>効果等</u>」の記載について 別表の「効果等記載」項目については、事業実施による実績や研究成果等によって発生する効果をできるだけ数値化（例：売上げ、シェアなど）して記載。 ただし、取組の性質上数値化が困難なものや評価時の状況等により数値等を示せない場合は、現状、進捗状況、方向性、活用見込み、活用状況などを記載。 （記載対象項目：別表の項目番号5～8、10～15、18～20、43～59）</p>

				<ul style="list-style-type: none">・数値目標に係る項目については、要因分析に資するよう内訳等を記載。 (基本的に経年的に記載し、データ量等により適宜別紙とする)・事業実施による件数や金額などを、これまでどおり主な取組と併せて記載。(基本的に経年的に記載し、データ量等により適宜別紙とする) ※第1期実績で記載したデータ項目を基本的に記載し、必要に応じ追加。 <p>※年度計画「(別紙)研究推進項目」(別表の項目番号43～59)については、上記に加え、次の事項を記載。</p> <ul style="list-style-type: none">・研究課題数(新規、継続、終了)及び実績額
--	--	--	--	---